

学校重点目標 様式

令和6年度 阪本小学校における重点目標	
中央区阪本小学校 住所 中央区日本橋兜町15-18	
校長 小川 優	
児童数 223名 学級数 9 教員数 21名 職員数(教員を除く) 20名	
教育目標	
<input type="radio"/> 思いやりのある子 <input type="radio"/> よく考える子 <input type="radio"/> たくましい子	
重点目標1 自ら考え共に学ぶ子どもの育成	
評価項目 : ①学び合いや体験を重視した課題解決型学習の実施 ②少人数指導や個に応じた指導の充実 ③デジタルシチズンシップ教育・ICT教育の推進・充実 ④学習習慣の確立	
評価指標 : ①国・都・区の学力調査等において、正答率の活用領域(国)70% 読み解く力(都)75% 活用(区)75%を達成する。 ②個の課題をとらえ、個別に指導する時間を設定する。 ③年間1回教員全員がデジタルシチズンシップ教育 ICT教育に関わった授業を公開し、研究発表会を成功させる。 ④「自分から課題をもち、友達と協力して学習に取り組んでいる」という肯定的回答80%以上を達成する。(保護者アンケート)	
重点目標2 温かい人間関係を育む教育の充実	
評価項目 : ①縦割り班活動や檜原村立檜原小学校との交流活動を推進 ②元気のよい挨拶や返事の励行 ③人権を認め合う受容的な学校風土の形成 ④道徳授業の充実	
評価指標 : ①縦割り班活動や交流活動の実践や振り返りを行い、改善を図る。 ②「あいさつをしている。」という肯定的回答95%以上を達成する。 (児童アンケート) ③「学校の中で困ったことがあったとき、先生に話をできる。」という肯定的回答80%以上、「友だちと仲よく生活している。」という肯定的回答95%以上を維持する。 (児童アンケート) ④「道徳等の授業を通して相手の話をじっくり聞く態度が育っている。」という肯定的回答85%以上を達成する。(保護者アンケート)	
重点目標3 地域の特性を生かした特色ある教育活動の推進	
評価項目 : ①日本の伝統文化理解教育の推進 ②金融教育・法教育の充実 ③開校151周年を迎えての児童の喜び、誇り、責任の心情の育成。	
評価指標 : ①邦楽教育を年間で推進する。年1回、地域・保護者へ演奏を公開する。 ②「コレド阪本」の取組状況や活動の振り返りを行い、改善を図る。 ③開校151周年を迎える、様々な行事をPTA、地域、行政と連携・協力して実施する。	
家庭や地域との連携	
・学校公開、保護者会、学校だより、ホームページ、テトルおよび家庭に持ち帰るタブレット端末等を活用し、積極的に情報を発信・共有し、本校の教育への理解を深める。 ・教育活動の推進に当たっては、保護者や地域の協力を得ながら、内容の充実を図る。 ・地域教材・人材を活用した授業を進め、地域・企業の方と積極的に関わりをもつ。	

